



CROSS FIELDS

越境活動ごとの人材育成効果に顕著な差

— クロスフィールズとマクロミル、組織外の活動・経験に関する大規模調査を実施 —

NPO 法人クロスフィールズ(東京都品川区、代表理事：小沼大地)と株式会社マクロミル(本社：東京都港区、代表執行役社長 グローバル CEO：スコット・アーンスト)の社会貢献活動「Goodmill(グッドミル)」は、越境活動*の効果に関する共同調査を実施しました。本調査では、越境活動の経験者約1,800人を含む約4,000人を対象に、14種類の越境活動と、そのきっかけや取り組み時間によるスキル獲得・マインド変化・仕事の満足度などへの影響を詳細に分析。経営者の期待と実際の人材育成効果とに大きなギャップがあること等が明らかになりました。(越境活動*：ビジネスパーソンが所属する組織の枠を越えて行う活動の総称)

本調査結果についての発表と合わせて、11/6(水)に「越境活動を通じたリーダー育成のあり方」をテーマとしたイベントを開催します。リーダー育成に取り組む企業の人事の皆様や、このような活動に関心をお持ちのビジネスパーソンの皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。

▷調査結果はこちら：[組織外の活動・経験に関する調査](http://crossfields.jp/news/2019survey.pdf) → <http://crossfields.jp/news/2019survey.pdf>

越境活動は目的に合わせて選び、組み合わせる時代。「越境 4.0」の幕開け

企業がイノベーションを生み出し、個人が成長を続けるために、所属組織を越えた活動に注目が集まっています。越境活動が初めて注目されたのは1980～90年代の海外MBA全盛の時代です(越境 1.0)。その後、プロボノ・ボランティア活動の活発化(越境 2.0)を経て、今では副業・兼業や留職などさまざまな越境活動が盛んになっています(越境 3.0)。そんな中、今回の調査では越境活動の効果は、活動の種類と目的により大きく異なることが明らかになりました。越境 4.0の時代は、単に越境すればよいわけではなく、「どのようなリーダーを育成したいか」「どの要素を伸ばしたいか」によって最適な越境活動を見極めて使い分ける時代に入ったと言えます。(NPO 法人クロスフィールズ代表理事 小沼大地)



EVENT 「越境 4.0 時代のリーダー育成 ～意義ある越境活動の選び方・使い方～」

今回の調査結果を踏まえ、人材育成に携わる皆さまと越境活動を通じたリーダー育成のあり方を考えるイベントを開催します。イノベーション研究の第一人者であり、越境活動にも造詣の深い早稲田大学ビジネススクール入山教授、「未来の教室」事業を通じて様々な越境活動に関わる経済産業省教育産業室の柴田氏、企業の中で実際にさまざまな活動を通じたリーダー育成に取り組むPwCコンサルティング沖氏をお招きし、調査結果に基づいた幅広い議論を行います。



入山章栄氏
早稲田大学院
早稲田大学ビジネス
スクール教授



柴田寛文氏
経済産業省
商務・サービスグループ
教育産業室
室長補佐(総括)



沖依子氏
PwC コンサルティング合同会社
人事部
ラーニング&デベロップメント
リーダー

◆日時：2019年11月6日(水) 15:30-19:00 (15:00 開場、18:00-19:00 懇親会)

◆場所：東京ミッドタウン日比谷 BASE Q HALL 2 (千代田区有楽町1丁目1-2) [アクセス](#)

イベント詳細は2枚目→

EVENT

「越境 4.0 時代のリーダー育成 ～意義ある越境活動の選び方・使い方～」

- ◆日時： 2019年11月6日(水) 15:30-19:00 (15:00開場、18:00-19:00懇親会)
- ◆場所： 東京ミッドタウン日比谷 BASE Q HALL 2 (千代田区有楽町1丁目1-2) [アクセス](#)
- ◆プログラム：詳細→ <http://crossfields.jp/update/20191106/> お申し込み→ <http://bit.ly/2oGpLLO>
- (1) オープニングトーク：「越境活動の変遷と今」(小沼大地)
 - (2) 講演：「なぜ『越境人材』が今、必要とされているのか」(入山章栄氏)
 - (3) 調査結果の考察：「越境活動 14 種類、期待と効果の実態」(入山章栄氏、小沼大地)
 - (4) 徹底議論：「越境 4.0 時代のリーダー育成」(入山章栄氏、柴田寛文氏、沖依子氏、小沼大地)
- ◆対象： 経営者・経営幹部、企業人事、越境プログラムを提供する事業者、人材育成関連の研究者、メディア・記者 (定員 100 名)
- ◆取材・イベント参加申し込み先：
(メディア・記者の皆さまへ) イベントをご取材または聴講いただける場合は、11/5(火)12:00 までにご所属・お名前を記載の上こちらにご連絡いただけますと幸いです。
pr@crossfields.jp TEL 03-6417-4804

■マクロミルの社会貢献活動「Goodmill」とは

Goodmillとは、株式会社マクロミルが「リサーチで、世の中をもっと良くできる」という思いから、2018年より推進している社会貢献活動です。「非営利活動組織のマーケティング・リサーチ技術支援」「災害発生時の多面的な支援活動」「社員発信の社会貢献活動」を活動の3本の柱として、社会課題の解決などを支援しています。

URL：<https://www.macromill.com/company/sustainability/goodmill.html>

【株式会社マクロミル】

マクロミルは、高品質・スピーディな市場調査を提供する、国内インターネット・マーケティング・リサーチのリーディング・カンパニーです。市場シェア No.1※の豊富なリサーチ実績とノウハウをもとに、お客様のマーケティング課題解決に向けて最適なソリューションを提供しています。世界 19 カ国、40 以上の拠点を展開しており、世界に誇れる実行力と、時代を変革するテクノロジーを統合し、唯一無二のグローバル・デジタル・リサーチ・カンパニーを目指します。

(※ オンライン・マーケティング・リサーチ市場シェア = マクロミル単体及び電通マクロミルインサイトのオンライン・マーケティングリサーチに係る売上高 (2018年12月末時点の12ヶ月換算(LTM)数値) ÷ 日本マーケティング・リサーチ協会(JMRA)によって推計された日本のMR業界市場規模・アドホック調査のうちインターネット調査分(2018年度分)) (出典:日本マーケティング・リサーチ協会(JMRA)2019年7月1日付第44回経營業務実態調査)

会社概要

資本金	971百万円(2019年6月末時点)
代表者	代表執行役社長 グローバルCEO スコット・アーンスト
本社	東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー 11F
事業内容	マーケティングリサーチ事業
売上高	44,279百万円(2019年6月期)
ウェブサイト	https://www.macromill.com



【NPO 法人クロスフィールズ】

本イベントを主催する NPO 法人クロスフィールズは、国内外の社会課題の現場とビジネスパーソンをつなぐことで、社会課題解決とリーダー育成の両方を実現することを目指す非営利組織です。社会課題解決の現場に企業の社員が飛び込み、現地の NPO や社会的企業とともに課題解決に取り組む新興国「留職」のほか、国内外の社会課題の現場を「体感」する経営幹部・役職者向けのプログラム「社会課題体感フィールドスタディ」などの事業を展開しています。



CROSS FIELDS